

令和4年(1~6月)交通事故発生状況(速報)

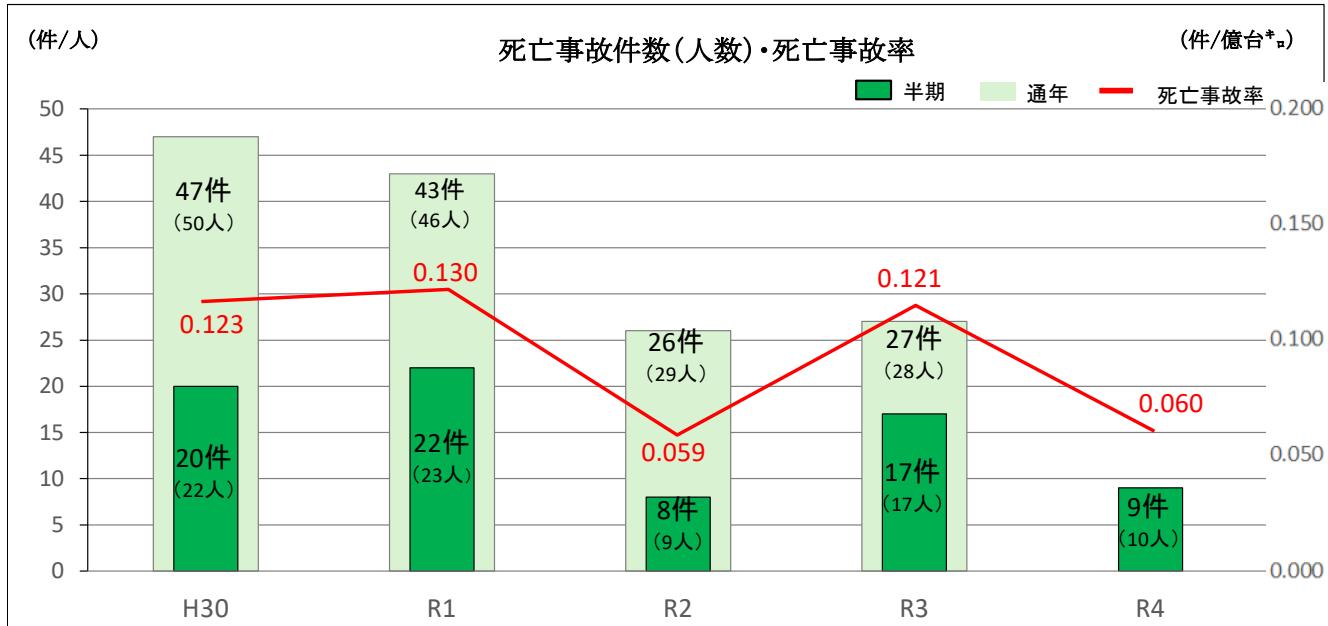
NEXCO東日本(東京都千代田区)管内において、令和4年1月1日～令和4年6月30日に発生した交通事故件数等について取りまとめましたので報告いたします。

NEXCO東日本では、引き続き交通安全対策に積極的に取り組んで参ります。

注) 資料中の値はNEXCO東日本調べの速報値を用いています。

1 死亡事故(過去5年間)

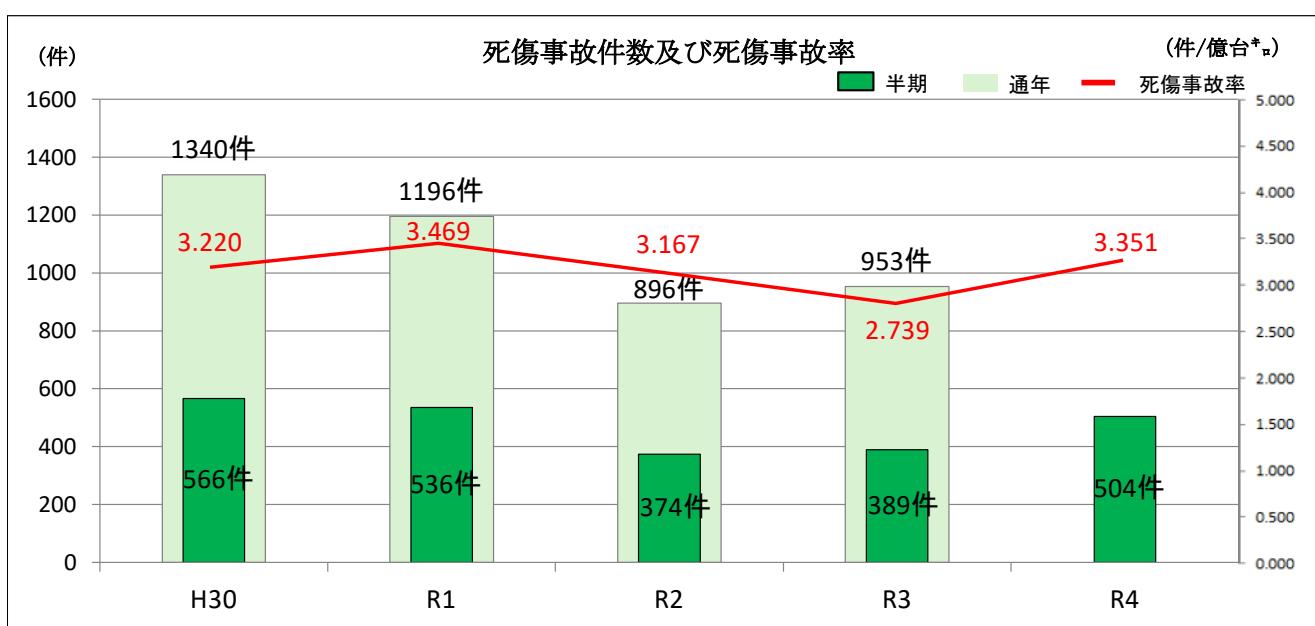
(NEXCO東日本調べ 速報値)



- ・死亡事故件数 : 対R3年同期比 ▲8件
- ・死亡事故人数 : 対R3年同期比 ▲7人
- ・死亡事故率 : 対R3年同期比 ▲0.061件/億台^{*1}

2 死傷事故(過去5年間)

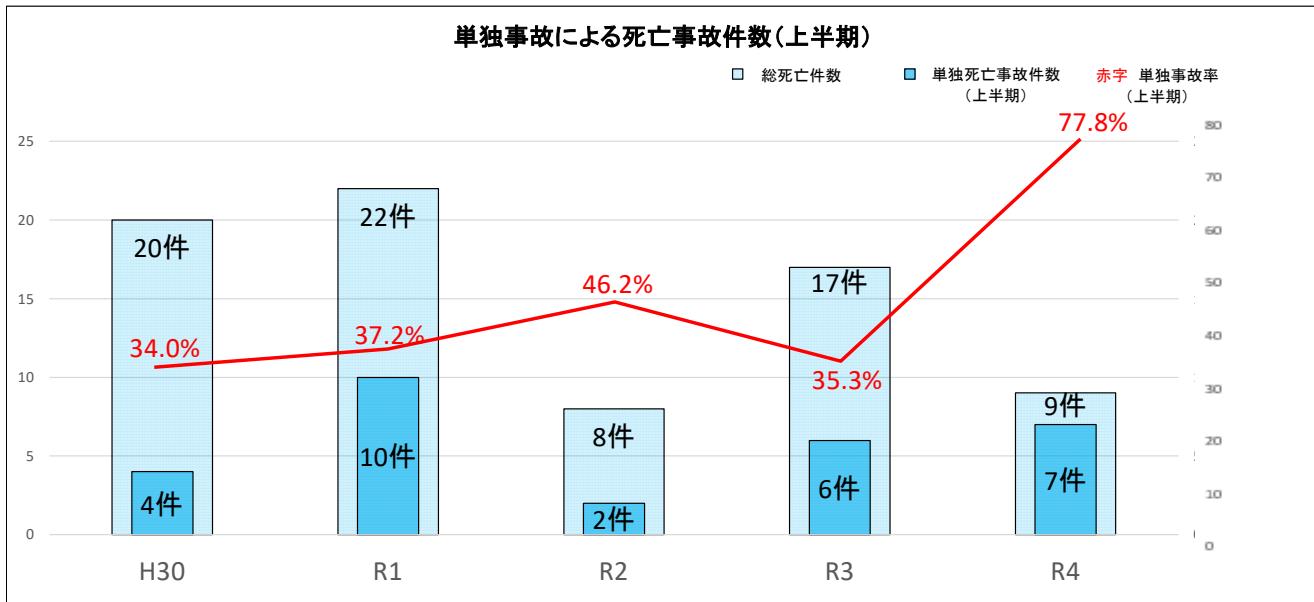
(NEXCO東日本調べ 速報値)



- ・死傷事故件数 : 対R3年同期比 +115件
- ・死傷事故率 : 対R3年同期比 +0.612件/億台^{*1}

3 単独事故による死亡事故件数(上半期)

(NEXCO東日本調べ 速報値)



・死亡事故件数：対R3年同期比 (+1件、+42.5%)

令和4年の死亡事故の要因・事例

◆単独事故による交通死亡事故件数 7件/9件 (77.8%)

【事例】

R 4. 3	北陸道	当事者は走行車線を進行中、居眠り運転により左へ斜行し、路肩防護柵に衝突したもの。
R 4. 6	第三京浜	当事者は走行車線を進行中、居眠り運転により左へ斜行し、分岐端に衝突したもの。
R 4. 6	館山道	当事者は追越車線を進行中、走行車線に進路変更をした際に、ハンドル操作を誤り分岐端に衝突したもの。

「居眠り運転」や「漫然運転」は、重大事故の原因となります。眠気や疲れを感じたら早めに休憩をとって、安全運転をお願いいたします。

